

## 活動スローガン

「宮木公民館活動」を、  
“みんなで 明るく、楽しく、元気よく”

## 館報

# みやき

発行 宮木公民館  
宮木区  
編集 宮木公民館文化部  
印刷 辰野プリント

## 一年を顧みて



宮木区区長  
福島 昭

令和2年度もあとわずかとなりましたが、この1年間は、新型コロナウイルスの流行に翻弄された1年となりました。印象的な年度初めの仕事は、区役所の感染対策として窓口の透明板設置や消毒液等の準備を行い、また県外の人との面談もお断りした事でした。

従来、区のスケジュールは、各種行事は勿論、会議等の予定日を盛り込んだ一年間の計画を作成し、それに沿って進めていく訳ですが、日々変化する感染状況や町等の指示により中止や変更を余儀なくされ、その対応に苦慮してきました。ただ、毎月の町総代会は開催しない訳にはいかないので三密回避等の対策を行いながら実施してきました。各町総代さん方も同様のご苦勞をされたのではないかと思います。

区の行事は夏祭りを始め、公民館主催の球技大会等の殆どは開催の是非を迷いながら開催中止に至りました。神社行事は規模や方法を変えて実施してきました。また、高齢者等の感染弱者を支援する介護予防グループの代表者や民生児童委員の方々も苦勞の多い1年だったと思われま。敬老会も本来は高齢者の慰勞や懇親を主眼とすべきものと思いますが、今年度は集まりを中止し、記念品の配布のみとさせていただきます。近年家族人数の減少により独居高齢者が増加していますが、今後さらに孤独化が進行しないか懸念されます。

当初は予想できなかったコロナ禍の長期化に直面してみますと、区の業務に支障が生じたことは勿論ですが、懇親会等の中止により各町内の役員さんとの親交が不十分であった事が残念でした。

自然災害については、7月末まで続いた長梅雨により区内各所で被害が発生しましたが、幸い大事には至らず済みました。

今年度は例年とはかなり異なる状況で推移しましたが、幸いに副区長の松澤さん、会計の佐藤さん、事務の吉川さんを始め各町内役員さん、各委員会・団体の皆様のご協力をいただき、区民の皆様のご支援のおかげで年度末を迎えられそうです。改めて皆様に感謝申し上げます。

来年は御柱年ですが、それまでにはコロナも収まり今までのように盛大なお祭りが出来るように祈念しまして挨拶の言葉とさせていただきます。

## 公民館活動を顧みて



宮木公民館分館長  
宮原正尚

早いもので、宮木公民館長を拝命してから1年が経ちました。

今年度は世界が新型コロナウイルス感染症拡大のため今までの生活が様変わりした1年でありました。そして公民館活動にも大きく影響した年でもありました。

6月の区民皆様方の交流親睦が図られる「区民球技大会」の中止、8月の区主催「ふるさと夏祭り」の中止、10月は町主催の宮木チームとして4連覇目指した「町内一周駅伝大会」と「宮木区文化祭」の中止、11月は昨年大いに盛り上がった「宮木芸能祭」も中止と致しました。いずれも新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期すことが難しく、公民館委員会としても大変残念な思いでしたが区民皆様の健康、安全を第一に考えやむを得ない決断でした。このような中12月の恒例になっております「しめ飾り講習会」は是が非でも実施したいと思い、従来の公民館分室から宮木公民館大広間で開催し、多数の区民皆様の参加を頂きそれぞれ立派な「しめ飾り」を完成させ新しい年を迎える準備として無事終えることが出来ました。

最後に今年度は計画した事業のほとんどが新型コロナウイルス感染症の為に中止せざるを得ませんでした。公民館活動を支えてくれた公民館部員の皆様、区役員の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。1年間誠にありがとうございました。

# しめ飾り講習会

12月13日(日)

副分館長 小河正雄

毎年恒例の「しめ飾り講習会」を12月13日(日)に、公民館大広間で開催しました。今年は、新型コロナウイルス禍により、唯一の行事なので、「3密」にならないよう配慮し、実施しました。

講師に小松千明先生(元町)をお招きし、初めての方を含め、大勢の皆さんに参加頂き、普段滅多に扱うことのない「藁」を相手に四苦八苦・しかし、講師から急所をアドバイス頂き、完成間近になると、それぞれの顔に笑顔と達成感が滲み出ていました。

自作のしめ飾りを飾り、このコロナ禍を吹き飛ばし、良い年になります様、お祈り致します。本当にご苦労様でした。又ご協力ありがとうございました。



## 令和2年度 同好会この1年

### ★レザークラフト 代表 宮澤幸子

何とかして活動できないかと思いましたが、どうしても密になるため、休みたいという会員もあり、本年は一度も活動できず大変残念でした。

1日も早くコロナが収束し、また活動できる日が来ることを期待しています。



### ★宮木写真同好会 代表 垣内豊秋

昭和59年に地域密着の文化活動として写真同好会が発足して、令和2年で36年目を迎えました。

その間、夏祭りや文化祭など宮木区の行事に参加して記録写真を担当したり、辰野病院はじめ町の施設や金融機関で定期的な写真展示会を開催して宮木区や辰野町の皆さんに親しんで頂いております。

会員の作品内容は風景に限らず動物や星空、鉄道分野にまで及んでいます。

会の活動としては春と秋に撮影会を開催、2カ月に1度の例会では各自持ち寄った自慢の作品を会員同士で批評やアドバイスを受けたり技術の披露等、和気あいあいと楽しんでいます。

また会員の作品をまとめた写真集を発行しており、最新刊は宮木区役所・公民館で閲覧できます。

これから写真を勉強したい人、郷土の知らなかった美しい光景に出会いたい方がいらっしゃったらお気軽にご参加ください。宮木在住の方はもちろん、宮木区内に通勤・通学の方もご参加頂けます。お問い合わせは会長の武井(0266-41-0447)まで。



## ★ヨーガ同好会 代表 垣内和子

コロナ禍の中、なかなか活動出来ず、4月～8月は休会。9月より活動を始めましたが、第3波で、辰野にも感染者が出たニュースで12月～2月まで休会する決断。

皆んなで集い、おしゃべりしていた事の有難さ、顔を見て話す大切さを改めて感じたこの頃です。

早く、通常生活が戻って欲しい事を祈りつつ日々を過ごしております。



## ★大正琴の会 代表 内堀弘子

毎月第1・第3火曜日を基本に、できるだけ全員が参加できる日を調整して行っていますが、今年はコロナの為お休みしていました。

メンバーの皆さんから、3密にならないよう各自気をつけて集まったらの声もあり、6月より練習を始め、休息をとり、楽しみながら活動してきました。



## ★区誌を読む会 代表 原 尚

当会は例年通り3月から11月まで月2回活動を行いました。3月から6月くらいまでは、新型コロナウイルス感染拡大を受けて休会したり、少人数での開催でしたが、それ以降11月までは正常にて活動を行いました。

今年度は昨年引き続き宮木の「街道・道路及び橋」の部分と「宿場」について学習しました。

コロナで始まりコロナで終わる1年間でありました。

## ★お茶同好会 代表 若林みどり

月2回のお稽古です。

今年はコロナの為、春祭、文化祭等と中止になり、お茶を楽しむ機会も少なくなりました。私達は3密に気をつけながら、お煎茶、お抹茶の2回のお稽古となりました。

## ★そば打ち同好会 代表 江上敏雄

コロナ禍のため蕎麦打ちを一回も行うことが出来ず、残念な1年になりました。そんななかでも神社の神事だけはなんとか、赤羽竜司さんと若い会員の皆様の協力の元、例年の通り済ませることが出来安堵しました。

来期も厳しい事態が予想されます。コロナの終息を願うばかりです。

## ★書道同好会 代表 宮坂千代

書道同好会は、毎月第1・第3月曜日午後1時半から3時まで行っています。70代、80代の仲間9人で楽しくやっています。この書道会は10年続いています。又教本は毎月頂き、中国文字を手本に忠実に書いています。

今年はコロナで宮木の文化祭が中止になったので、集大成として一人1点作品を書き上げました。その作品は今年1月4日から1月末まで宮木郵便局に展示させて頂く事になっています。



## ★喜楽倶楽部 代表 長島 功

今年の活動は残念ながら3月の例会より全てがキャンセルとなってしまいました。コロナという魔物に人の心がむしばまれて……。

「歌は世につれ、人につれ」と言いますが、大きな声で自由に歌が歌える日を待ち望んでいます。



## ★健康麻雀同好会 代表 宮下敏夫

宮木健康マージャン同好会は、健康的マージャンを楽しむ仲間の集まりです。マージャンは賭け事のイメージがありますが、「(お金を)賭けない」「(お酒を)飲まない」「(たばこを)吸わない」の“三ない”がモットーです。

指先と頭を使う事で「脳トレ効果」があるともいわれ、皆がゲーム感覚で楽しめる同好会です。

当会の活動内容は、原則として毎月第1・第3月曜日、午後1時～4時、会員23名で活動しています。

しかし今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で行政より感染拡大防止策として、3密「密閉」「密集」「密接」を避けるべき指導があり、残念ですが、今年度は4月当初より中断し開催することが出来ませんでした。今後感染制御がされた時点で再会をしたいと考えております。



### ★ゴルフ同好会

代表 矢島 治夫

4月15日 第1回役員会 第25回ゴルフコンペ開催について協議 新型コロナで、自粛要請もあり、春季ゴルフは中止と決定。 4月16日に、中止を会員に周知  
 8月19日 第2回役員会 第25回ゴルフコンペ開催について協議 宮木公民館等の利用不可もあり、3密となる飲食が出来ないため、懇親会は中止とし、ゴルフ場で成績表彰する、条件で開催する事にした。  
 9月10日 三役会 10月19日(月)開催の、第25回秋季ゴルフコンペ参加申込みを周知。  
 10月19日 第25回秋季ゴルフコンペ 諏訪レイクヒルCCで、天候に恵まれ、22名参加で実施した。  
 表彰は、ゴルフ場でワンドリンクのみ行った。成績は、優勝 矢島正明 2位 今福 勇 3位 垣内基良の各氏でした。  
 今年は、コロナ禍のため2回開催出来ず残念でした。来年は、春・秋の2回開催出来ることを祈っています。

### ★はつらつ3B体操

代表 今井 さち子

令和2年はコロナ禍で予定の活動は自粛、時間も短縮で細々と続けてきました。短い時間でしたが、それでも手足を伸ばし、少しはストレスも解消できたのでは、と思います。  
 次年度は、少しずつでも良い方向になる事を祈るばかりです。  
 あたり前の事が、あたりまえにできる事は、どんなに幸せな事かを感じた1年でありました。

### ★宮木公友会(長持ち)

代表 大坪 智

昨年、本来であれば春～秋にかけて、お祭り、行事を中心に活動を行う予定でしたが、コロナ禍の為、活動を自粛致しました。来年2022年には御柱祭も控えていますので、少しずつ活動の幅を拡げていきたいと思っております。  
 改めまして、宮木交友会(長持ち同好会)としまして、会員も随時募集しておりますので、よろしくお願い致します。



### ★ジョギング研究会+球技研究会ルッチョラ

代表 井上 武明

今年は、コロナ禍のなか、ランも球技も、大会は軒並み中止となってしまいました。そんななかでも、荒神山陸上競技場で、ソーシャルディスタンスをとりながら行った「記録会」では、パーソナルベストを連発するメンバーもいたりして、皆個々に練習に励んだ1年でした。また、3密を避けたイベントとして登山&ハイキングに行ってきました。「権現岳：2715m」「天狗岳(東)(西)：2646m」「車山：1925m」の3峰の登頂に成功しました。  
 来年度は、コロナ禍も一過して、八ヶ岳連邦の完全制覇をめざすぞ！(ちがうか？明日はどっちだ？)



#### 1年間をふり返って

令和2年	5月 1日(金)	公民館報144号発行
	6月 7日(日)	区民球技大会 中止
	20日(土)	ほたる祭りピッカリ踊り 中止
	7月12日(日)	ふるさと歴史探訪 中止
	8月14日(金)	宮木区ふるさと夏祭り 中止
	10月 1日(木)	公民館報 145号 休刊
	3日(土)	町内一周駅伝大会 中止
令和3年	25日(日)	宮木区文化祭 中止
	11月15日(日)	宮木区芸能祭 中止
	12月 1日(火)	公民館報146号 休刊
	13日(日)	しめ飾り講習会 公民館大広間にて開催
	3月 1日(月)	公民館報147号発行

### 宮木区ホームページ

<http://miyaki.sakura.ne.jp/>

区内の行事予定や公民館の行事、館報のバックナンバー等も掲載しています。  
 QRコードからも是非!



### 編 集 後 記

館報147号を最後までご覧いただき有難うございます。  
 この1年はコロナウイルスによる影響で、公民館活動の中止も相次ぎ大変な年になりました。次年度はひとつひとつの行事が再開できるように行事のあり方、方法など考えていかなければならない時代なのかも知れません。  
 これからも区民の皆様が、安心して楽しい行事に参加していただくように、公民館部員一同努力していきたいと思っております。

### 宮木の人口

(令和3年2月1日現在)  
 人口 3,812人  
 男 1,846人  
 女 1,966人  
 世帯 1,532戸